

自由に参加できます！

科学技術研究所 講師招聘講演会

## 第46回明大昆虫セミナー

### 圃場で見られるカメムシ卵寄生蜂の多様性

三田 敏治 氏

(九州大学大学院 農学研究院)

日時：2018年3月9日（金）15:30～17:00頃

会場：明治大学 生田キャンパス 農学部6号館 6-204教室

カメムシ類には多くの農業害虫種が含まれます。これらの卵に寄生するハチ類（卵寄生蜂）は重要な天敵ですが、その分類や生態に関する理解は未だに十分とは言えません。今回のセミナーでは、分類学の専門家である演者に卵寄生蜂の多様性に関する現在の研究や今後の課題について紹介して頂きます。

まず、国内の圃場で見られる *Trissolcus* 属の種多様性および識別方法に加え、これらの種の生態的特徴について概説して頂きます。具体的な例としては、ミツクリタマゴクロバチのように寄主範囲の広い種がいる一方で、卵寄生蜂の種構成はカメムシの種ごとに異なっています。また、卵寄生蜂の寄生率には景観の影響も重要だと考えられています。さらには、畑作地では捕食性カメムシ類の卵への寄生、すなわちギルド内捕食が生じる場合に注意が必要であることなど、最新の知見も数多く紹介して頂きます。皆さま奮ってご参集下さい。

問い合わせ：農学部 応用昆虫学研究室 糸山 享